

テレメンタリー2022

三陸の海の 異変

— 生き残りをかけて —

11月21日(月)深夜1時36分～放送

株式会社東日本放送(本社・仙台市太白区)は、2022年11月21日(月)に、「テレメンタリー2022 三陸の海の異変 — 生き残りをかけて —」を放送します。

今東北の海ではサンマやサケ、スルメイカといった冷たい海に生息する魚の水揚げが減り、タチウオやチダイといった暖かい海の魚が増加しています。背景にあるのは、地球温暖化による「海水温の上昇」です。

三陸沖の平均海水温は過去100年で1.21℃上昇し、専門家は「今後、東北の海に、暖水系の魚がすみ着く可能性もある」と警鐘を鳴らします。

こうした海の変化に対応しようと、漁業関係者たちが新たな取り組みを始めています。深刻な異変の状況と、海の変化に翻弄されながら、解決の糸口を探ろうとする漁業者たちを追いました。

- ◆番組名 「テレメンタリー2022
三陸の海の異変 — 生き残りをかけて —」
- ◆放送日時 2022年11月21日(月)深夜1時36分～深夜2時06分
- ◆放送エリア 宮城県ローカル
※テレビ朝日系列24局でも放送しますが、日時は局によって異なります
- ◆ナレーター 雨宮天(声優)

【問い合わせ】

株式会社東日本放送 広報宣伝部 TEL : 022-304-3015 MAIL : koho@khb-tv.co.jp